

第9回歯科医師認知症対応力向上研修プログラム

日 時 令和5年11月5日（日）午後1時～午後5時15分

場 所 三重県歯科医師会館（津市桜橋2丁目120-2）

目 的 高齢者が受診する歯科医師に対し、認知症の人本人とその家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた歯科治療・口腔管理を適切に行い、認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする。

日 程（カリキュラム）

司 会 三重県歯科医師会 理事 田中 一生

13:00~13:10 開 会 ・ 挨拶 三重県歯科医師会 副会長 福森 哲也

13:10~14:10 講 義 講 師
I、基本知識（60分） 三重大学大学院医学系研究科
・認知症の原因疾患（特徴と症例） 臨床医学系講座 神経病態内科学 教授
・認知症の診断基準 三重大学医学部附属病院認知症センター長
・認知症の診断・アセスメント・治療薬の基本的な知識 新堂 晃大 先生

14:10~14:20 休 憩

14:20~15:20 講 義 講 師
II、地域・生活における実践（60分） 三重大学大学院医学系研究科
・認知症ケア・支援の基本 臨床医学系講座 神経病態内科学 教授
・認知症の人の意思決定の支援について 三重大学医学部附属病院認知症センター長
・認知症の医療・介護に関する施策・制度、地域の仕組み等 新堂 晃大 先生
・地域・多職種連携

15:20~15:30 質疑・応答

15:30~15:35 休 憩

15:35~16:05 講 義 講 師
III、かかりつけ歯科医の役割（30分） 三重県歯科医師会 理事 新 達也
・認知症を取り巻く施策（認知症施策推進大綱等）
・かかりつけ歯科医（歯科医療機関）に期待される役割
・早期発見・早期対応の意義
・本人の視点を重視したアプローチ

16:05~17:05 講 義 講 師
IV、歯科診療における実践（60分） 三重県歯科医師会 理事 新 達也
・認知症を疑う観察のポイント・初期の対応のポイント
・歯科診療を円滑に進めるためのマネジメント（連携・意思決定・訪問診療含む）
・歯科医療機関で起こるBPSDに対する対応
・本人・家族（介護者）への対応
・歯科医療機関の管理者の役割

17:05~17:15 質疑・応答

17:15 閉 会 ※修了証書交付（歯科医師のみ）

第9回歯科医師認知症対応力向上研修

受講申込書

日 時 令和5年11月5日（日）午後1時～午後5時15分

所 属	
氏 名	(ふりがな)
職 種	
三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方は チェック☑を入れてください（三重県歯科衛生士会経由）	<input type="checkbox"/>

申 込 先 三重県歯科医師会事務局（担当 辻）
FAX 059-227-0510
〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2

申込締切 令和5年10月20日（金）